



zLog 令和Edition

V2.9.4.1

RELEASE NOTE

2025/06/12
JR8PPG

フィードバック時のお願い（ML参加者向け）

- 不具合は再現手順を具体的に連絡して下さい。
- 改善要望は具体的に「こう言う文言ならわかりやすい」とか「ここがこう言う操作なら使い勝手が良い」と案を出してもらえると助かります。
- フィードバックはzlog-reiwa@cq-test.netへ

zLog令和Edition 2.9.4.x

バージョン 2.9.3.9からの修正内容です。

※前回から変更のあったページは**UPDATE**の表記があります

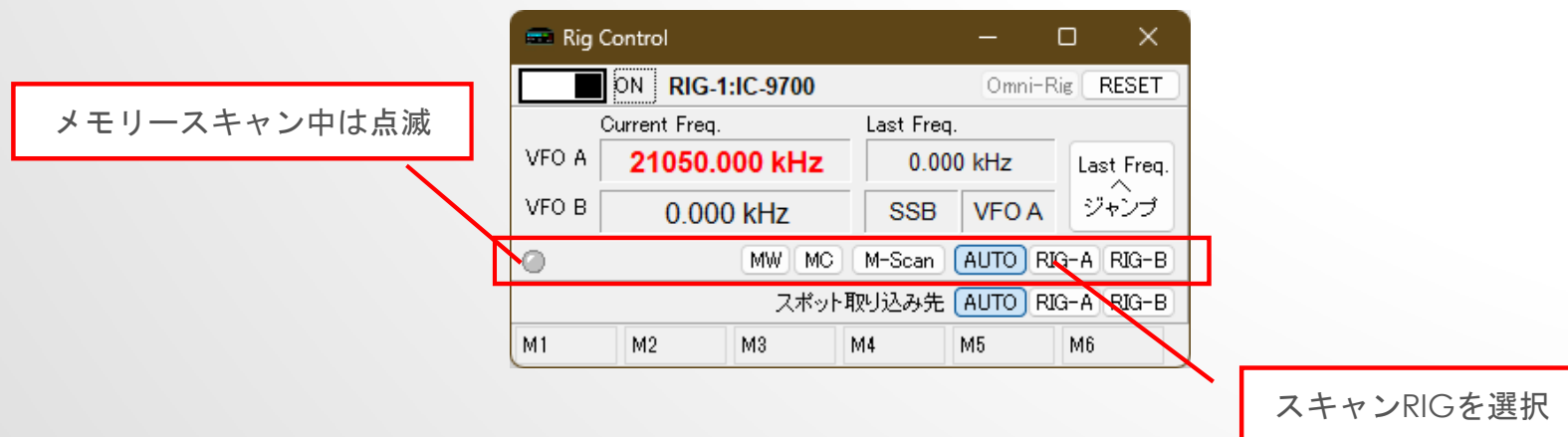
バージョン2.9.4.Xでの主な変更点

- JARLのWebアップロード対応
- ESMモードのCWキーイング無し／PHに対応
- 不具合修正

#745

メモリスキャン開始操作の改善(2.9.4.1)

- メモリスキャン開始動作がわかりにくいとのことですので、改良を行いました。
- スキャンRIGを[AUTO][RIG-A][RIG-B]から選べる様にしました。
- [AUTO]は従来通り, [RIG-A][RIG-B]はスキャンすRIGをそれぞれに固定します。
- メモリーを6個に増やしました。



Improvement

#760

CW KeyboardウィンドウではIME無効にして欲しい

➤ 今さらですが、IMEを無効にしました。

#762

E-LOG2 無効フラグがONのQSOはログの行頭に"X"をつける

- 各QSOの無効フラグがONの場合は、出力するログの行頭に"X"を付けてチェックログとして扱われるようにします。

- https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/checklog.html

「X」表示による方法

チェックログにしたい交信データ行の先頭に「X」（半角英字のエックス）を記載します。行の先頭に「X」を記載した交信データのみがチェックログとなります。

【例】マルチバンドで交信したが、50MHzだけでエントリーしたい。

DATE (JST)	TIME	BAND	MODE	CALLSIGN	SENTNo	RCVDNo
X 2022-08-07	10:17	144	CW	JA1RL/1	599 09M	599 16M
2022-08-07	11:22	50	CW	JA1RL/1	599 09M	599 16M
X 2022-08-07	12:38	144	CW	JA1YRL	599 09M	599 10M
2022-08-07	14:43	50	CW	8J1HAM	599 09M	599 10M

行の先頭に「X」が記載された10:17 JSTと12:38 JSTの144MHzの交信データだけがチェックログとなります。

New Feature

#763

E-LOG2 ログのWeb提出に便利にする

- JARL E-Logウィンドウから直接Webアップロードを行うことができます。
(対応コンテストのみ)

The screenshot shows the JARL E-Log software interface. The 'Webアップロード' button is circled in red. An arrow points from this button to the 'JARL Web upload' browser window, which displays the 'JARLコンテスト 電子ログ アップロードページ'. Another arrow points from the '電子ログテキストの貼り付け' section of the browser window to the 'JARL Web upload' confirmation page, which shows the contest details and the final score calculation.

JARL E-Log

コンテストの名称: ALL JA コンテスト
参加種目コード: XAH
コールサイン: JR8PPG
局種係数(FD必須): 1
連絡先住所 (5行まで): 〒
電話番号:
局免許者の氏名(社団の名称): 武藤
E-mailアドレス: jr8ppg@jarl.com
コンテスト中使用した最大空中線電力(W): 200
運用地(FD必須):
使用した電源(FD必須):
意見(10行まで):
マルチオペ種目運用者(←一人一行で):
局免許年月日(PN必須): 2000/01/01
年齢(5,CS,SOSV,SQJR必須):
登録クラブ番号:
宣誓文:
☒ JARL 私は、JARL 制定のコンテスト規約および電波法令にしたがい運用した結果、ここに提出するサマリーシートおよびログなどが事実と相違ないものであることを、私の名義において誓います。
☐ 主催者

スコア調整

QSOs	Multi1	Multi2	Points
1.9MHz	51	31	
3.5MHz	124	42	
7MHz	547	57	
14MHz	322	50	
21MHz	22	11	
28MHz	2	2	
50MHz	2	1	
144MHz	0	0	
430MHz	0	0	
1200MHz	0	0	
2400MHz	0	0	
5600MHz	0	0	
10G & Up	0	0	
Sub Total	1070	194	
局種係数			
Total score			

日付: 2020年5月9日 署名:
☐ 拡張(マルチ, 得点, TX#を追加)

JARL Web upload

<https://contest.jarl.org/upload/>

JARLコンテスト 電子ログ アップロードページ

JARLコンテスト電子ログ形式のファイルをアップロードするためのページです。
ファイルを手動で作成する場合は「電子ログサマリー作成ページ」をご利用ください。

提出対象コンテスト

- ☒ ALL JAコンテスト
- ☐ 6m AND DOWNコンテスト
- ☐ フィールドデーコンテスト
- ☐ 全市全部コンテスト
- [\(ALL ASIAN DXコンテスト\)](#)

電子ログファイルのアップロード (JARL電子ログ形式のファイルを指定する場合)

電子ログテキストの貼り付け (テキストをこの欄に貼り付ける場合)

```
<SUMMARYSHEET VERSION=R2.1>
<CONTESTNAME>ALL JA コンテスト</CONTESTNAME>
<CATEGORYCODE>XAH</CATEGORYCODE>
<CALLSIGN>JR8PPG</CALLSIGN>
<OPCALLSIGN></OPCALLSIGN>
<TOTALSCORE>205834</TOTALSCORE>
<ADDRESS>〒
</ADDRESS>
<NAME>武藤</NAME>
<TEL></TEL>
```

JARLコンテストについてのお問い合わせは <contest@jarl.org> までお願いします。
[JARL Webのコンテストのページ](#)もご覧ください。

JARL Web upload

<https://contest.jarl.org/cgi-bin/upload/uploadelog.cgi>

JARLコンテスト 電子ログ アップロードページ (確認画面)

※ このコンテストの受付期間外です。

コールサイン: JR8PPG
参加種目コード: XAH (電信電話 シングルオペ オールバンド)
コンテスト中使用した最大空中線電力: 200 (W)
E-mailアドレス: jr8ppg@jarl.com

[RAWスコア情報] (ログシートから自動計算)

Band	QSO	PTS	MUL	->	BAND	SCORE	CW	PH
1.8	51	51	31	->	1581	51	0	
3.5	124	124	42	->	5208	122	2	
7	547	542	57	->	30894	212	335	
14	322	318	50	->	15900	148	174	
21	22	22	11	->	242	9	13	
28	2	2	2	->	4	1	1	
50	2	2	1	->	2	0	2	
TOT	1070	1061	194	->	205834	543	527	

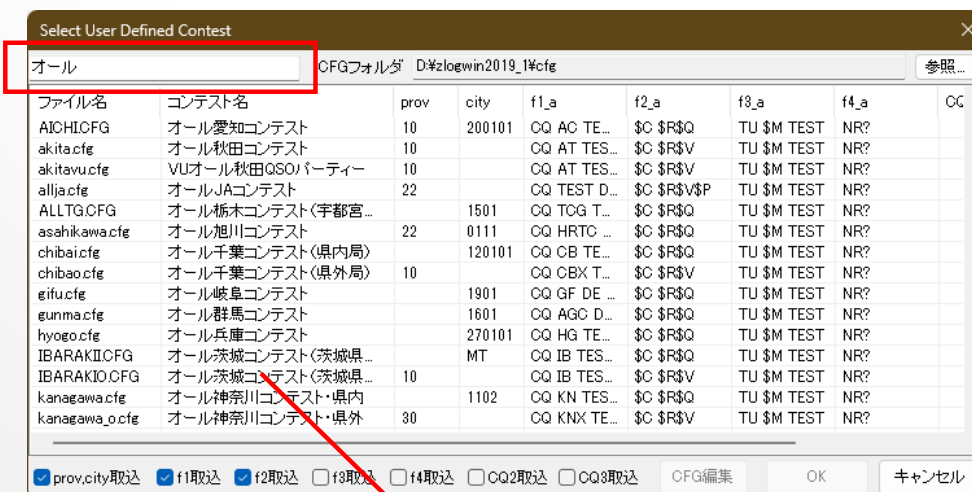
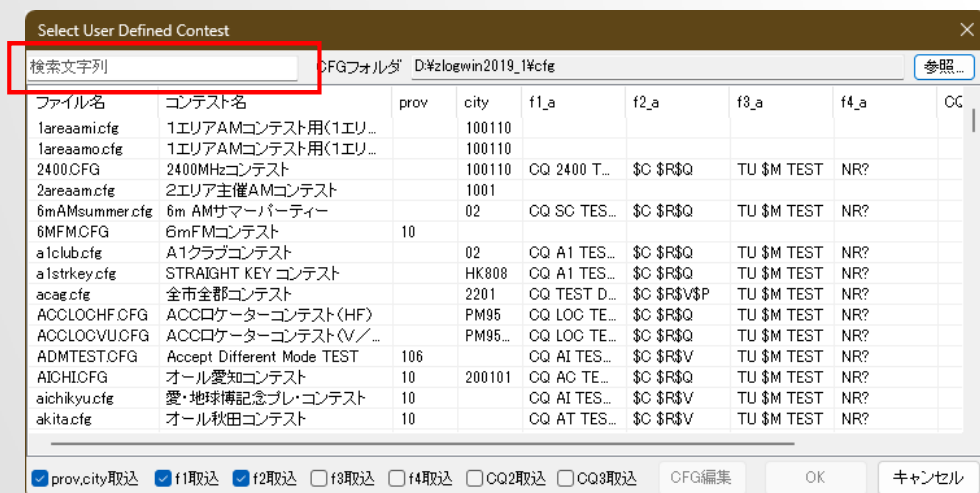
総得点: 1061 × 194 = 205834

お問い合わせは <contest@jarl.org> までお願いします。

#767

ユーザー定義コンテスト選択画面で検索したい

➤ ファイル名又はコンテスト名を検索（絞り込み）します。

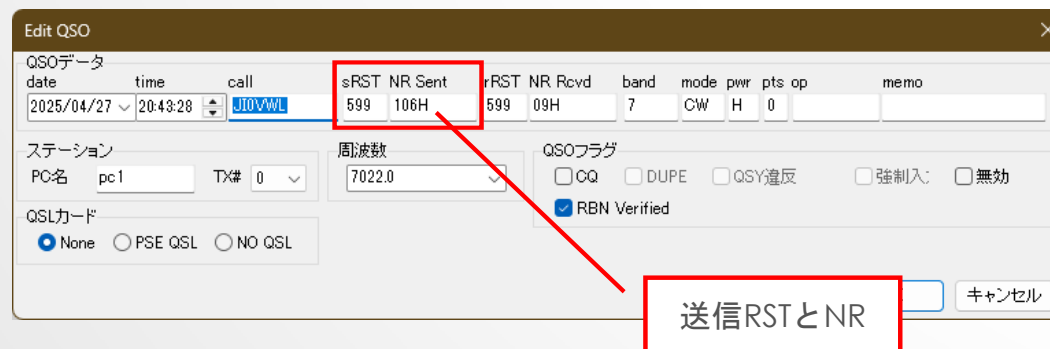


“オール”が含まれる
コンテストが表示されます

#768

QSO編集ダイアログに送信RSTが欲しい(2.9.4.1)

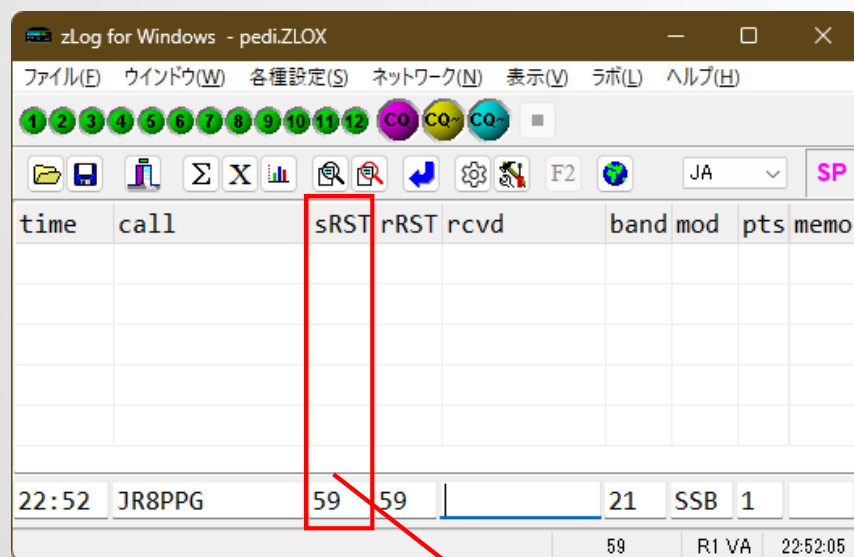
- 送信RSTを修正したいとのことですので編集ダイアログで修正可能としました。
- 関連： #771交信リストの改良



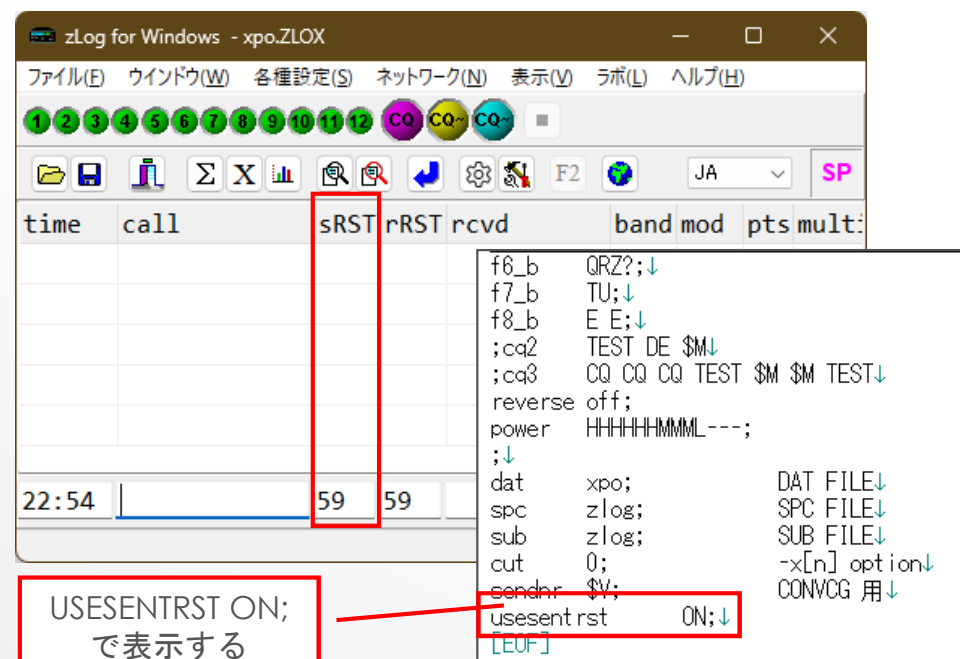
#771

交信リストの改良(2.9.4.1)

- DXPedとユーザー定義コンテストの場合、交信リストにも送信RSTを表示します。
- ユーザー定義コンテストはCFGファイルに記述することで表示されます。
- 送信RST, 受信RST欄ではSHIFT+↑又は↓でRSTの"S"を変更できます。



送信RST

USESENTRST ON;
で表示する

#773

CWKeyboardでRIG機能でのキーイング

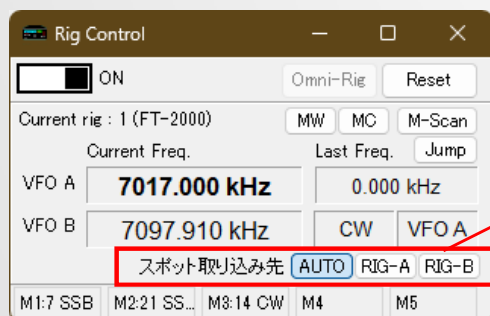
- 対応が中途半端だったCWKeyboardでRIG機能を使ったキーイングが完成しました。
- RIG機能利用時は、送信の進捗表示ができないため、Enterキーを押下したタイミングでRIGに送信電文が送出されます。
- Fnに登録してある電文は、キー操作時直ちに電文がRIGに送出されます。

Improvement

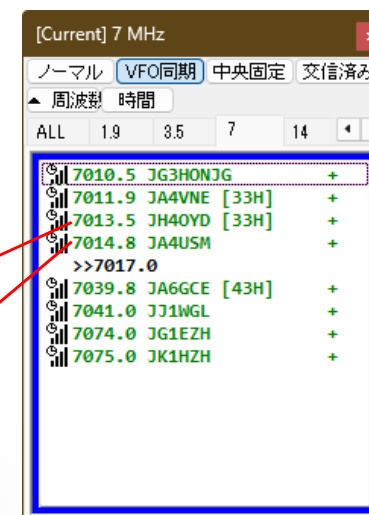
#782

バンドスコープからの取り込みRIGを選択する

- 2Radio時、取り込み先を選択しておくことで、選択リグに取り込みします。
- AUTO/RIG-A/RIG-Bのいずれでもスポットのバンドと同じリグがあれば、優先してそのリグに取り込みします。

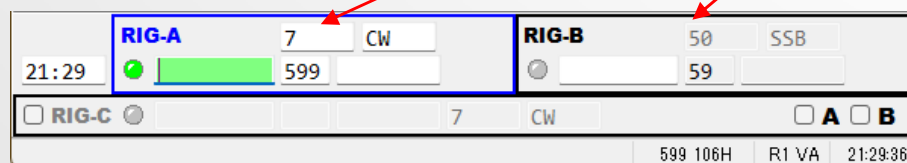


AUTO:受信しているリグ
RIG-A:常にRIG-A(左側)
RIG-B:常にRIG-B(右側)



RIG-Aの場合

RIG-Bの場合



#784

ESMモード：CWキーイングを行わないときも使いたい（１）

- CWキーイングをzLogで行わない場合もESMモードを使用可能としました。また、PH(SSB,AM,FM)でも使用可能としました。

CW（キーイングあり）時の動作（再掲）

CQ/S&P	フォーカス位置	入力有無	Enterキー押下時の動作	備考
CQ	コールサイン	なし	F1(CQ)送信	
		あり	F2(\$C 5NN\$X)送信後、NR入力へ	TABキーと同じ
	ナンバー	なし	F5(NR?)送信	
		あり	F3(TU \$M TEST)送信とロギング	↓キーと同じ
S&P	コールサイン	なし	F7(MY CALL)送信	
		あり	F7(MY CALL)送信	DUPE時は何もしない
	ナンバー	なし	F5(NR?)送信	
		あり	F8(5NN\$X)送信とロギング	

#784

ESMモード：CWキーイングを行わないときも使いたい（2）

- CWキーイングをzLogで行わない場合もESMモードを使用可能としました。また、PH(SSB,AM,FM)でも使用可能としました。

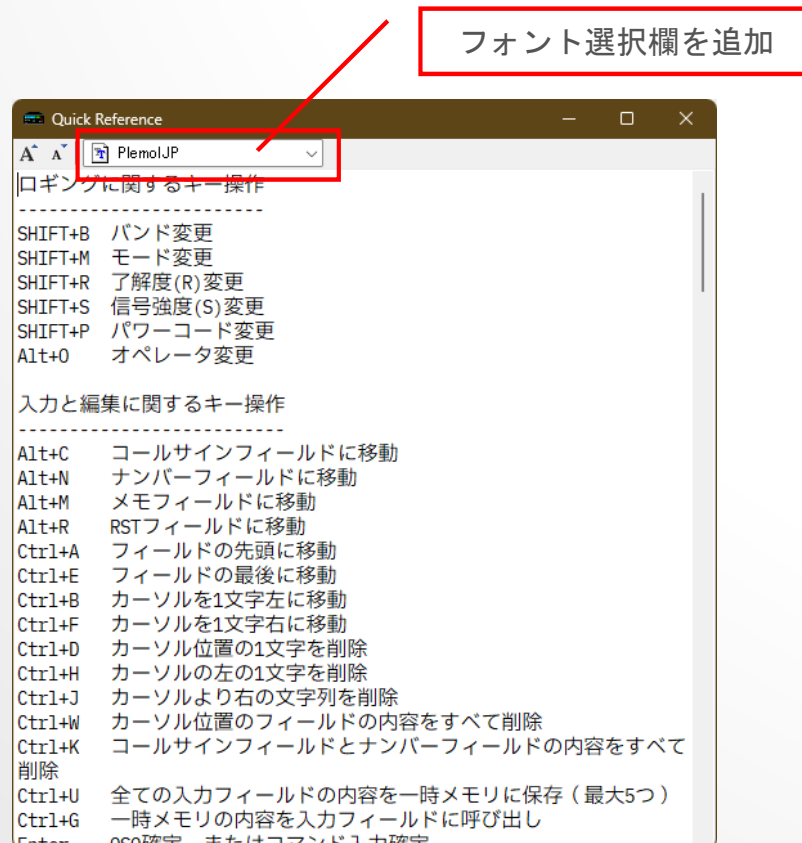
CW（キーイングなし），PH時の動作

CQ/S&P	フォーカス位置	入力有無	Enterキー押下時の動作	備考
CQ	コールサイン	なし	F1(CQ)送信	
		あり	CW:DUPEチェック後ナンバー入力へ PH:2番の再生後、ナンバー入力へ	TABキーと同じ
	ナンバー	なし	5番の再生	
		あり	3番の再生とロギング	↓キーと同じ
S&P	コールサイン	なし	7番の再生	
		あり	DUPEチェック後ナンバー入力へ	DUPE時は何もしない
	ナンバー	なし	5番の再生	
		あり	8番の再生とロギング	

#785

クイックリファレンスのフォント設定

- クイックリファレンスウィンドウにフォントサイズ変更機能はあるが、フォントの変更が無かったため追加しました。

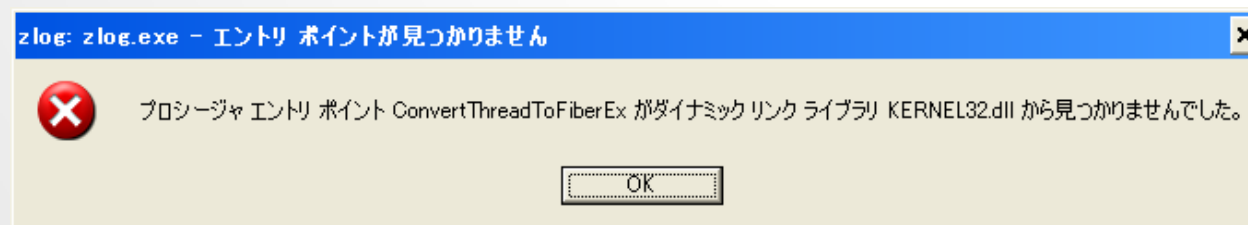


BUG FIX

#787

WindowsXP(32bit)で起動時にアプリケーションエラー

- WindowsXP(32bit)でzLog起動時に「プロシージャエントリーポイント ConvertThreadToFiberEx がダイナミックライブラリ kernel32.dll から見つかりませんでした。」のエラーが発生する。
- 「OK」ボタンクリック後は特に問題無く動作する。

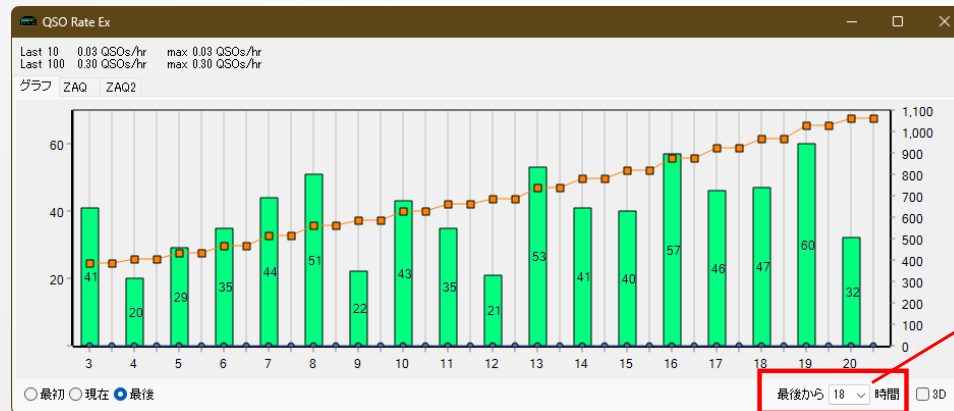


BUG FIX

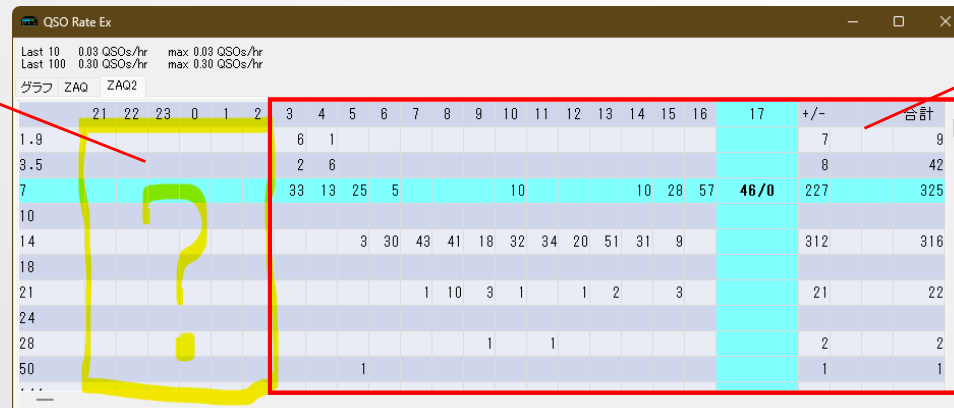
#788

ZAQ2の表示で表の表示範囲がグラフの時間数になっている

- QSO RateExウインドウ「Zaq2」タブの表示で表の表示範囲が「グラフ」タブの時間数になっている。



最後から18時間



表示されない

18時間分

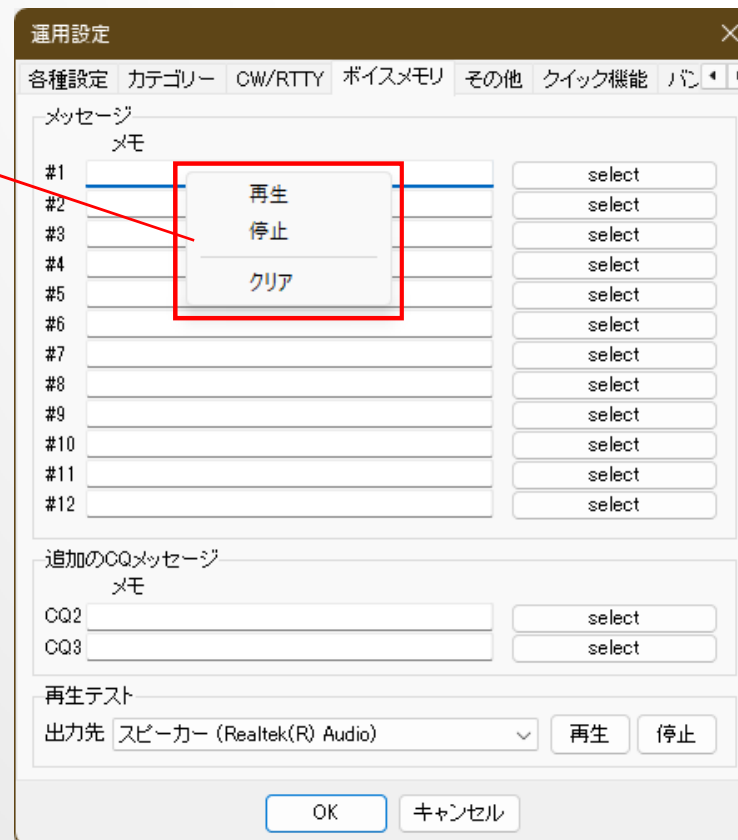
BUG FIX

#789

ボイスメモリ設定で、選択したVoiceファイルをクリアできない

- ボイスメモリに音声ファイルを選択した後、解除（クリア）することができなかったので、右クリックメニューを追加しました。

解除（クリア）したい行で右クリック



BUG FIX

#790

マルチオペにてOPを選択後、電力を変更してもOP別の電力が送信される

- マルチオペ運用時、OPを選択後、SHIFT+Pで電力を変更しても、TABキー押下時はOP別の電力符号が送信される。F2キーの場合は画面に表示されている電力符号が送信される。

再現手順

- ①マルチオペで起動
- ②OPを選択→OP別の電力符号が画面に反映される
- ③SHIFT+Pで電力符号変更
- ④コールを入力し、TABキー押下
- ⑤ 2 番の電文が送信されるが、電力符号は②のものが送信される
- ⑥F2キー押下の場合は③のものが送信される

ここを③のものに
変更しました

#794

SHIFT+R/SHIFT+Sの動作変更(2.9.4.1)

- SHIFT+R/SHIFT+Sの動作を降順に変更しました。

SHIFT+Sの動作

現状 : 599→519→529...

変更 : 599→589→579...

SHIFT+Rの動作

現状 : 599→199→199...

変更 : 599→499→399...

#796

シリアルNOのコンテストで過去QSOのNRが取り込まれる(2.9.4.1)

- CQWPXにてバンドスコープダブルクリックで、前回QSO（他バンド）でのシリアルナンバーが受信NRに入ってしまう不具合を修正しました。
- 修正 1 ： バンドスコープにスポットが登録される際に、過去QSOのNRをマルチとして表示してしまっていた件。
- 修正 2 ： バンドスコープダブルクリックでQSYする際に過去QSOのNRを拾ってくる件

その他不具合修正一覧

- #693 CI-V Transceiveオンなのにpollingしている？(2.9.4.0)
- #759 CW Keyboardでアプリケーションエラーが発生する(2.9.4.0)
- #761 RIGへのWPM設定がおかしい(2.9.4.0)
- #766 PacketCluster: 使用していないWARCバンドのスポットが表示される(2.9.4.0)
- #772 RBNロード機能で不正データがあると読み込みが止まる(2.9.4.0)
- #774 CWのRIG送信の場合、コール欄での"."の扱いが他のI/Fと違う(2.9.4.0)
- #775 CW Keyboardで[AR]や[BK]が直ちに送信されてしまう(2.9.4.0)
- #776 #2の電文に[BK]等を入れると最初の一文字しか送信しない(2.9.4.0)
- #779クイック起動: ユーザー定義コンテストで一部パラメータが復帰しない(2.9.4.0)
- #780 2BSIQ: CQを開始した場合にLastFreqには開始した方のRIGしか周波数を記憶しない(2.9.4.0)
- #781 CW: 送信電文中の@機能番号が機能しないことがある(2.9.4.0)
- #786 ZLINK: 配信されたQSOデータが欠落する件(2.9.4.0)
- #792 2BSIQ: SO2R Neo Control PanelでRIG-B送信中なのに、RIG-Aが選択されている表示になる(2.9.4.1)
- #793 SHIFT+Xでモードが切り替わらない(2.9.4.1)